

2017年7月31日

MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社
三井住友海上火災保険株式会社

インドの持分法適用会社「マックス生命」の合併検討中止について

MS&ADインシュアランス グループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原 典之、以下「三井住友海上」）は、インドの持分法適用会社である Max Life Insurance Company Limited（以下「マックス生命」）および共同出資会社である Max Financial Services（以下「MFS社」）が、HDFC Standard Life（以下「HDFC生命」）との間で2016年8月8日に行った合併基本合意につき、2017年7月31日付けで検討を中止したと発表したことをお知らせします。

なお、三井住友海上はこれまで同様、マックス生命の価値向上のために取組みを進めてまいります。

（マックス生命のリリース文概要について）

MFS社、マックス・インディア、マックス生命は、本日HDFC生命との合併が中止となったことを確認しました。2017年7月31日を期限とするHDFC生命との独占交渉契約は更新されないこととなります。

両パートナーは、当局との交渉の中で、いくつかの合併スキームを評価・検討しましたが、これらのスキームの決定および当局承認に伴い要する時間を考慮し、今回の決定となったものです。

※マックス生命のニュースリリース全文（英文）については、下記をご参照ください。

URL : <https://maxindia.com/press-release/max-merger-with-hdfc-life-called-off/>

以上